

Amir Tsarfati 氏 スペシャルアップデート 2018年10月23日公開

皆さん、シャローム。アミール・ツアルファティです。偉大なる王の都エルサレムを背後に、ライブを行っています。まずはお祈りをして、それから、イスラエルとヨルダンの間の状況について、スペシャルアップデートを行います。

お父様。いま一度、あなたに感謝します。私たちは、ここ、あなたの都から、あなたの御言葉を見て、世界で起こっていることを見る事が出来、この2つを繋げないのは、愚かな事です。2千年前、2人の弟子達は、欺かれ、混乱し、とても悲しみながら、はるばるエマオへの道を歩いていました。彼らは、当時の出来事を、何一つ預言者達が言った事と繋げなかったからです。ですからお父様。今日、私たちがものごとを理解し、あなたが何年も前に言われた事と、現在起こっていることを、固く結びつける事が出来るよう、助けてください。そして、それらの事から励ましと慰めを得られますように。あなたに感謝し、あなたを祝福します。イエスの御名によって。アーメン。

アーメン。皆さん、シャローム！アミール・ツアルファティです。ツアーの皆さんと一緒に滞在している、エルサレムのホテルよりライブをしています。明日は、ヨルダンに渡り、これから3日間は、ハシミテ王国を回ります。北部にある、デカポリスの町ジェラシュから、マアーンのすぐ隣ネボ山、ペトラ、紅海まで、聖書にまつわる箇所をいくつか訪れます。

今回は、スペシャルアップデートです。今日、お話しする2点に関して、あまりにも多くのフェイクニュースが出回っている為、きちんと説明する必要を感じました。エルサレムポストや、オンラインのタイムズオブイスラエルのような新聞を見て、非常に悲しくなりました。何週間もの間に、私はいくつもの嘘を目にしています。

アメリカの政権が、イスラエルに不利になるような事をするかも知れないと、恐怖におののいているイスラエル人達とか、そんなのは、でたらめです。なぜならアメリカの政権は、いつも、もっと良い事や、我々が関わっている人達に対しては、我々が、頼んだり命令する勇気もないような事を、彼らは行って私たちに驚かせてくれますから。だから私は、皆さんに、正しい視点から物事をお伝えしたいと思います。皆さん、どうか理解してください。私達は、聴くものや、関わる人間には、重々注意しなければなりません。

まず、第一に、数日前、ヨルダンの君主アブダラー王がある事を決断しました。イスラエルとヨルダンとの平和条約成立以来、もう24年経っていて、その条項の一つに、イスラエルがヨルダンから農地用に1200エーカーの土地を借りるというのがあります。そして、平和条約のその条項によれば、契約成立から25年後は、どちらか一方がそれを解約しない限り、自動的にその契約が更新される事になっています。そして、解約は、最低1年前には発表しなければなりません。これが、ヨルダンの君主が行なった事です。大勢の人が、すぐさまこれに飛びついて、「よし。ヨルダンがイスラエルに敵対している。戦争が起こって、ヨルダンがイスラエルを裏切るぞ！事実、ヨルダンは、イスラエルを背後から襲ったんだ！」と言っています。これは、ナンセンスです。彼らは、ここには住んでいませんから。そして、これがナンセンスなのは、彼らは、ヨルダンの状況を理解していませんから。

テキサスとか、カリフォルニアとか、どこか別の場所でソファーに座って、ここや、国境の向こう側で現在起こっていることに関して、自分は専門家だと考えるのは簡単です。

私は、誰のことも見下したり、失格呼ばわりするつもりはありませんよ？

ただ私が言いたいのは、状況は白黒分けられるものではないのだという事を、理解しなければなりません。

中東は、非常に複雑な地域で、敵が友になったり、友が敵になるという事がしょっちゅう起こっています。

時には、2分間だけ友とか、時には、20年間敵なんて事は、珍しくありません。

例えば、昨日は、ヨルダンとシリア間のナシーブ国境が開放されていました。

皆さんは、シリア難民が、ひっきりなしに彼らの領土に流れ込むのを、ヨルダンの人達は嫌がっている、と思うでしょう。

しかし、ご覧の通り、時に、内側で苦しんでいる人は、外から慰めを得るもので、

明確におきますと、少なくとも1年間、ヨルダンの君主は、ずっと、高まる国民の不満と怒りに直面しているのです。

もしこれが、パレスチナ人だけなら、良かったのです。彼らは、決してハシミテ人を心から愛したりしませんから。

正直に言いますと、彼らの中には、本当のアパルトヘイトは、イスラエルがパレスチナに対してしている事でなく、ヨルダンが、パレスチナに対して行なっている事だ、という人もいます。

後で、ヨルダン人の一人がそれを言っている場面のリンクを投稿しようかと思えます。

ただ、今、皆さんにご覧いただきたいのは、(フェイスブック)コメント欄に投稿する、今日の、ヨルダンで行われたデモの様子です。

次に、皆さん、理解しておいてください。ヨルダンは、今、とんでもない状況です。

まず、第一に、彼らには十分な水がありません。次に、難民の世話をする負担が重すぎて、経済は絶望的です。

その上、イラクともシリアともレバノンとも、もう貿易がありません。周辺の戦争が、ヨルダン経済に深刻な影響をもたらしています。

ヨルダンは、サウジアラビアと湾岸諸国から20億ドル以上の基金を受け取ったばかりで、ヨルダンは、絶対にその現金が必要でした。

しかしヨルダンの君主の問題は、彼が税金を上げた途端、彼の味方であり友であり、家族同然のベトウィン族までもが、彼に敵対し始めたのです。

今、投稿しましたので、皆さんご覧ください。彼らは、彼について厳しい事を言っているのです。

「ここから出て行け！」とか、「お前は泥棒だ！」「お前は、カジノのギャンブラーだ！」とか、「お前の頭と、お前の妻の頭を斬ってやる！」とか、そういった事を言っているのです。

英語字幕が付いていますので、見てください。

これを見ると、君主の命まで危険にさらされているようです。

そして、"世紀の条約"が、ヨルダンを含むかも知れないということを、彼は本気で恐れています。

そして、最近サウジが上手く行っていないのを、彼は見ていて、

実に彼は、自分に降りかかる火の粉と、自分の状況を、どうすれば回避する事が出来るだろうか、と考えています。

そしていつものごとく、自分達の問題に対処したくない時、国民の注目を逸らすには、イスラエルが最高の矛先です。

これは、ずっと変わらず、いつも行われて来ました。

例えば、1948年、1967年、1973年、いつもイスラエルが、様々な事で非難されて来ました。

しかし、今回の件は、本当にバカげています。考えてみてください。

たった1200エーカーです。いくつかは、北部にある小さな一片で、大部分は、南部にある全長約3マイルの、紅海からさほど遠くない領土です。

そして、あちらで我々が何をしているかという、農業です。つまり、土地を耕し農場に使っています。

確かに、農民の人達にとっては、良い事ではありません。

しかし、イスラエルには十分な土地があって、彼らには、他の場所に 1200 エーカーの土地を 与える事が出来ます。

イスラエルとの問題で、多くを失うのは、ヨルダンの方です。イスラエルは、ヨルダンの生命線です。現在、我々は、1500 万立方メートル、実際、立方フィートにすると、それよりもずっと多くの水を毎年彼らに与えています。

我々は、彼らに、天然ガスを売っています。もちろん、彼らは、イスラエルが天然ガスを売っている事は、絶対に認めませんが。

それはイスラエルのドリルですが、掘削しているのは、ノーブル エネルギーですから、彼らは、アメリカのガスを買っていると主張します。そうすれば全て、聞こえが良いのです。

彼らは、イスラエルとの「平和条約」とは呼びません。平和を言わず、彼らはこれを「条約」と呼びます。我々の間に平和があるなんて、とんでもない事ですから。

一つ言えること。私は、ヨルダンの君主は、理解していると思います。

彼が、国民の為に、今、しているのは、ただ、国民をなだめているだけ。

それからまた、たった 1200 エーカーのために、私達との間にある、本当の平和条約を犠牲に出来ない事も、彼は理解しています。

君主は今日、サウジアラビアに居ました。

彼は、あそこで何をしていたのかというと

あちらで、経済コンベンションがあって、

いつでも、どこでも、彼らが経済発展について語る時、サウジとその他のお金がそこにある時、彼は、自分の国が忘れられないように、そこに居る必要があるのです。

皆さんに言うておきますが、この大会の最中、ムハンマド・ビン・サルマーン (MBS)も姿を見せ、皆が立ち上がって、彼に対して拍手喝采したのです。

彼は、一切演説はせず、その 15 分後にそこを出ましたが、イスタンブールにあるサウジ領事館でのサウジのジャーナリストの死は、ここでは本当の問題ではない事を、中東では、誰もが理解しています。

ここでの本当の問題、それから、なぜ今、誰もがこの事を語っているのか、その理由は、

考えてみてください。誰もが語っているのは、60~70 万人以上のシリア人が死んでいる事でなく、1 人の男の死についてです。

何故なのか？

それは、颯爽と現れた中東の星、ムハンマド・ビン・サルマーンが倒れるのを、皆が見たいのです。それが、皆が望んでいる事です。

エルドアンにとっては、基本的に、彼の国でサウジの現場を押さえたなんて、これ以上に素晴らしいことはありません。

皆さんに言うておきたいのは、戦いは、人権でもなければ、サウジのジャーナリストの死とか命ではありません。

戦いは、異なる 2 つの大陸にあります。

戦いは、アメリカの民主党支持者対、共和党支持者です。

中間選挙が迫っていて、もし、”連続殺人犯”の味方である事で、ドナルド・トランプを攻撃出来るなら、やろうじゃないか！

そうして、突然、民主党が全員、あの人物が殺された事や、人権を心配し始めたのです。

イランが行なっていることは、気にならず、彼らは、彼らと協定を結びに行きました。

彼らは、トルコがしている事は、気にならないのに、サウジがしている事は、気になるのです。

イスラムの中で起こっている他の問題、他の戦いは、イスラム内で、もはやシーア派とスンニ派の戦いでなく、トルコとサウジアラビアの、スンニ派界内の戦いです。

サウジアラビアは、世界中のムスリムの 85%を指導しています。

サウジアラビアが、1920 年に創設して以来、そして彼らがヘジャズを乗っ取って以来、ヘジャズは、メッカ、メディナがある地域です。

彼らは、自分たちがムスリム聖地の守護人であり、スンニ界のリーダーである、と自己主張していて、同時に、トルコは、第一次世界大戦に負けて、もはや、あちらでカリフの座に着くスルタンではなくなりました。

ですから、第一次世界大戦終戦以来、トルコは、スンニ派界の指導者という意味では、なんとなく下降気味で、サウジアラビアが上昇していたのです。

エルドアンが選ばれて以来、彼は、オスマン帝国の名誉だけでなく、スンニ派界の指導者としての、トルコの宗教的な責任と権威を取り戻したいという思いを、決して隠しません。

そして、現在起こっていることは、彼にとっては、最高の出来事なのです。

サウジに恥をかかせることが出来る。そして、彼がどれほど狂った悪者であるかを、全世界に告げる事が出来る！と。

膨大な数の人達を刑務所に投獄し、拷問し、殺している人間、

アメリカ人の牧師を、不正に訴え、2年間も刑務所に入れた人間が、

今や、人権とか、人との接し方について語っているのです。

私は、誰のことも、どこの領事館でも、殺すことに賛成しているのではありませんよ？

ただ、私たちは、ウサーマ・ビン・ラディンの味方であり、イスラエルのどう猛な敵である、この男の死を悼んではいません。

しかし、皆さんにお伝えしたいのは、

今日、あのジャーナリストの家族、カショキ家がリヤドに招待され、王と、皇太子の両方がお悔やみを述べ、誰であれ、これを行った犯人は処分すると言いました。

トルコは、犯人は、絶対にムハンマド・ビン・サルマーンだと世界中に告げています。

それからフェイクニュースは、私はインターネット上のいたる所で目にしましたが、

フェイクニュースは、王が、ムハンマド・ビン・サルマーンを、彼の弟と交代させようとしている、と告げていますが、

これは、でたらめです。皆さん、そんな事はしませんよ。こんな出来事を理由になんて、絶対にあり得ません。

サウジ王国で、ものごとを取り除くには、これだけでなく、もっと様々なことが必要です。

皆が、サウジアラビアと取引をしたいのです。私のいうことを信じてください。

ドナルド・トランプ大統領は、サウジにとって納得のいく説明を得て、この件を横に置いておいて、抹殺し、前進する道を模索しています。

これを蒸し返そうとしているのは、リベラルの左派メディアです。

「自分達は、彼を引っ掛ける事が出来なかった。カバノーはすでに、最高裁の判事だ。」

「あまりに多くの事が、もうすでに動き出している。だから、今、この事で彼を攻撃しよう！」

だから、皆さんに言っておきます。

これは“ビッグショー”、ただの偽善のショーであって、中東の人たちは、こんなものを信じません。

一つ、私に言えるのは、現在のイスラエルとヨルダンの問題は、本当に、大した問題ではありません。

私たちは、理解しておかなければなりません。王は、国内で問題を抱えていて、彼は、あちらの人達をなだめなければならないのです。

彼は、いわば、ご褒美で誤魔化そうとしているのです。「ほら、イスラエルに農業用に与えた1200エーカーは、心配するな。我々が、それを取り戻すから。」

突然、1200エーカーが、ヨルダン一族、ヨルダン王国の問題になりました。

しかし皆さん、理解しなければなりません。

これは、弱者の強がり、こんな事を言うのは、弱い証拠です。

もしこれで、我々がパニックになったり、発狂して、もし我々が、不要で無責任な報復をするなら、

我々は、彼らの手に陥る事になります。

イスラエル水道局のトップは、「我々は、ヨルダンへ与えた水の供給を止める事はしたくない。」と言いました。

誰かがこのような発言をする時は、つまり、基本的には「我々には、それも出来るが、したくないのだ。」と言っているのです。

言い換えれば、「我々に対してそんなことをしても、何の意味もない。水道水の上には、我々の手があるのだから。」という事です。

ですので、私の言いたい事は、実に明確です。

ヨルダンが、イスラエルを裏切って、戦争するとか、サウジのジャーナリストのせいで、サウジの皇太子が入れ替わるなんて、考える必要ありません。

覚えていてください。これは、共和党の大統領を非難したい民主党支持者、スンニ派サウジに恥をかかせたい、スンニ派トルコ、それが全てです。

全ては、駆け引きにつぐ駆け引きです。

ところで、この全てが10月に起こっていることに、私は全く驚きませんよ。

私のような人間にとっては、10月は良い月です。今月は、私達の誕生日のある月ですから。首相の誕生日は10月21日、私の誕生日は10月22日です。

この月の悪いことばかりを言うわけにはいきませんが、先日のアップデートで言ったように、今月は、非常に激しい悪魔的な活動が横行します。

私はそれを感じています。

ですから、皆さんに言うておきたいのです。私は、これら全てが今月起こっている事に、驚きません。

ところで、悪魔のお祭りハローウィンに参加しないようにという、世界中と、特にアメリカのクリスチャン全員に対する私の呼びかけを、皆さんが真摯に受け止めてくださる事を願います。そして、これは、火遊びである事を理解してください。

以上です。あまり長くするつもりは無く、ただ、ものごとを、正しい視点にまとめてみました。

イスラエルは、エジプトともヨルダンとも、戦争をしません。

強いて言うなら、イスラエルは、現在シリアとレバノンで起こっている事に、非常に危惧しています。

それから皆さん、お伝えしたいのは、我々は、自分達が危惧している事を表明し、我々は地上で活動しています。しかし我々は、空からも活動する必要が出てくる事は、間違いありません。

私たちは、非常に多くの事を行なっています。

皆さんに言うておきますが、私たちは、様々な事を行なっています。

今は、私にはそれを明かす事が出来ませんが。

シリアで行なっている事に対して、我々が出て行って、ロシアと衝突する日はやって来ます。

その日は近づいています。

もし彼らが継続して我々の飛行を認めないなら、我々は、彼らの意思に反して飛行せざるを得ず、彼らの防空システムがこちらに向けて使用されるなら、我々は、それを破壊せざるを得なくなるでしょう。

現在、シリア国内の防空システムを作動しているのは、ロシア人だけで、シリア人がその作動法を習得するには、何ヶ月もかかります。

ですからもし、この先数日、数週間以内に活動して、我々が、それを破壊せざるを得なければ、他の何でもなく、確実に、あちらに居るロシア人兵士を何人か殺してしまいます。

ですから皆さん、どうか理解しておいてください。状況は同じです。

ロシアはシリアにいて、イスラエル軍の目はあちらで起こっていることに向けられています。

我々は、イランに敵対して活動しており、我々は、バイルートとイランでも飛行機が着陸するのを見えています。

ヒズボラに移送する為、精密装備を乗せたイランの747機が、ダマスカスとバイルートの両方に着陸しています。

我々は、いくつかの事を暴露していますが、イスラエルの活動の85%は、当初から常に機密に行われて来ました。そしてもちろん、公には漠然としていて、知らされていません。今の時代活動するには、多分、それがベストなやり方でしょう。私たちは、あまりにも多くの障害がありますから。

昨日、テキサス州ヒューストンでのトランプ大統領の素晴らしい演説と、テッド・クルーズ議員との熱意を見て、私はとても励まされました。共和党には、非常に熱意があると思います。この事で、共和党支持者達が行って投票する事を願います。もし、議会と上院が民主党に支配されるなら、この政権がして来た事の全てが、ゴミと化します。

ところで、トランプ大統領が言っていました。民主党は非常に危険で、凶暴だ。だから、彼らにこの国を導かせるのは非常に無責任だ。国境を開くとか、投票するのに身分証明も要らないとか、そして税金を上げるとか、こんな事は狂っている、そんな事は、もう、してはいけない。と。

間違いなく、悪の勢力は、現在、残業して活動中です。ですから皆さん、私たちは祈らなくてはなりません。そして、アメリカ人の皆さんは、投票しなければなりません。祈りは良い事で、大切です。しかし、投票は義務だと私は思います。神が、アメリカ人に、彼らの政府に影響を及ぼす方法を与えてくださったのです。それを、投票によって行うのです。投票して、その後は祈るのです。残りは神が全てをしてくださるように。神は、2年前にしてくださったように、また残りをしてくださいませ。神は、皆さんの期待をはるかに超えてしてくださいませ。皆さんは、自分の仕事をしなければなりません。間違いなく、全てのアナリスト達は、「アメリカの福音派クリスチャン達による、前代未聞の投票率のおかげで、ドナルド・トランプ大統領が、ホワイトハウスに居るのだ。」と皆さんに告げるでしょう。上院が共和党になるために、これは継続していくべきで、より強くなるべきです。そして、もっと最高裁の候補者が増え、もっと最高裁の判事が増えるように。覆され、取り消されるべき、恐ろしいことがいくつかありますから。それが起こるように、私は祈ります。

皆さんのお祈りに感謝します。皆さんにお知らせします。私達の新しいウェブサイトが出来上がりました。beholdisrael.org アプリは入れ替えていませんが、古いウェブサイトが新しくなって、ずっと早く、ずっとスムーズに、ずっと安全にウェブサイトを開覧していただけます。ウェブサイトで、ニュースを観たり、記事を読んだり、聖書を学んだり、世界中での私の講演や、イスラエルツアーのスケジュールもご覧頂けます。それから必要なら、DVDや私の著書の購入など、さらに大規模に、また様々な方法で、ミニストリーの支援もしていただけます。

皆さん、色々とうりやうございます。偉大なる王の都、エルサレムより、おやすみなさい。正しい視点からのこの短いアップデートで、皆さんがご理解された事を願います。事態は、彼らが悪く見せかけていうほど悪くはありません。では、いつものようにアロンの祝福でこれを終わりたいと思います。

『主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。』民数記 6:24-26

主にあって、私達には平安があります。私達は、世にあっては患難があります。

しかし、勇敢でありなさい。彼はすでに世に勝ったのです。ヨハネ 16:33

お父様。あなたに感謝し、あなたを祝福します。

イスラエルの聖なる方、平和の君、国々の啓示の光、イスラエルの民の栄光、イエシュア、イエスの御名によって祈ります。

アーメン。

ありがとうございます。エルサレムより、God bless you そしてシャローム！ さようなら。

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>